



第26号  
2019.07

# 真庭商工会会報



## 目次

通常総代会報告・ 新会員紹介……………P2	消費税軽減税率情報……………P7
新入社員セミナー……………P3	青年部コーナー……………P8
新規就職者激励会	女性部コーナー……………P9
真庭市産業サポートセンター…P4	求人情報……………P10～11
商工会支援事例……………P5～6	各種共済情報……………P12

## 蒜山の夏の風物詩

～蒜山ジャージーランドのひまわり畑～

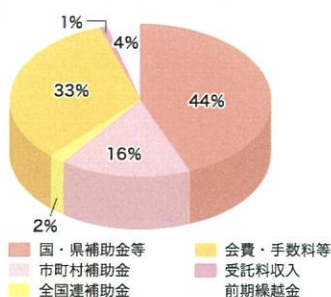
蒜山ジャージーランドのひまわり畑は、夏になると広大な敷地に約8万本ものひまわりが咲き誇ります。7月下旬から8月上旬が見頃で、この時期限定で蒜山三座をバックにジャージー牛たちをひまわり畑越しに楽しむこともできます。

## 平成30年度決算額

### 収入の部

科	目	決算額(千円)
国・県補助金等		105,925
市町村補助金		39,015
全国連補助金		6,089
会費・手数料等		78,766
受託料収入		1,528
前期繰越金		9,649
合 計		240,972

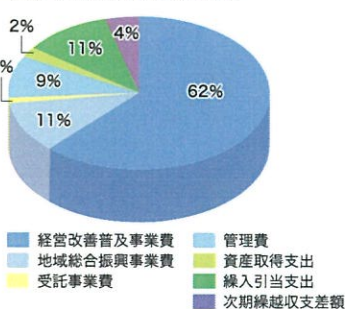
### 平成30年度決算額(収入の部)



### 支出の部

科	目	決算額(千円)
経営改善普及事業費		150,000
地域総合振興事業費		26,954
受託事業費		1,674
管理費		21,404
資産取得支出		4,649
繰入引当支出		26,769
次期繰越収支差額		9,522
合 計		240,972

### 平成30年度決算額(支出の部)

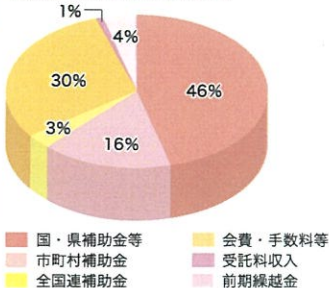


## 令和元年度予算額

### 収入の部

科	目	予算額(千円)
国・県補助金		108,415
市町村補助金		38,015
全国連補助金		6,500
会費・手数料等		72,790
受託料収入		1,790
前期繰越金		9,522
合 計		237,032

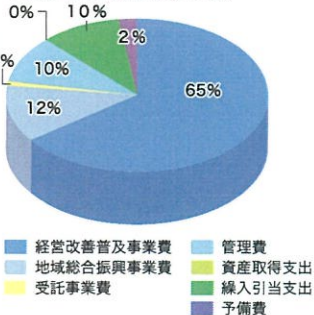
### 令和元年度予算額(収入の部)



### 支出の部

科	目	予算額(千円)
経営改善普及事業費		155,393
地域総合振興事業費		28,360
受託事業費		1,935
管理費		23,270
資産取得支出		600
繰入引当支出		23,300
予備費		4,174
合 計		237,032

### 令和元年度予算額(支出の部)



議長:川崎大造 氏(久世地区)



山下会長

## 未来へ！地域と歩む商工会

# 令和元年度 通常総代会 開催

令和元年 5月23日、総代100名(委任状出席を含む)の出席のもと総代会を開催し、第1号議案から第7号議案まで原案どおり可決承認されました。

真庭商工会では、経営支援の柱として、小規模企業支援法誕生により施行された「経営発達支援計画」のもとで、伴走型小規模事業者支援推進事業により、小規模事業者に寄り添った伴走型の支援を積極的に実施して参りました。今年度も引き続き、国の経営革新等支援機関として、事業者の多様化、複雑化する経営課題に対して、より効率的・効果的な支援と情報提供に積極的に取り組み、小規模事業者の経営計画策定を着実に支援して参ります。

以上、地域の総合経済団体として、真庭市・新庄村及び関係諸団体とのさらなる連携強化を図り、効果的な事業を展開して参ります。

### 本年度重点事業

I 経営支援体制の強化 II 支援機関との連携強化 III 商工会組織率65%の達成



## 新会員さん紹介(受付順・敬称略)

平成30年10月～平成31年4月

### 北房地区

サカケンプラス(株)  
株美弥磨

### 落合地区

安藤賢治  
竹原商会

workout studio LIMIT&PUMP  
(株)HAPPY FARM plusR

ツバサ商会  
ひがしや

### 久世地区

(一社)なつみら  
三鈴  
moi

金本興業  
三村恵

まにわサービス  
長月

ウイング小林  
山田康照税理士事務所

### 勝山地区

(株)はこらほ  
One Family

(同)MINPAKU

### 湯原地区

田中浩司

### 蒜山地区

多久間雄  
大江牧場  
愛犬同伴蒜山貸別荘JINROG  
ユキミドリ

# 商工会は新規就職者を応援します



## 令和元年度 真庭市施行 15 周年記念 新規就職者激励会開催

82名の新入社員が激励を受ける

令和元年5月21日(火)に真庭市役所本庁舎にて新規就職者激励会が開催され、地域内27事業所より90名が参加し、主催者・来賓から激励を受けました。

式典終了後、おかやまアナウンス・ラボ(株)の浅越昌子氏をお招きして「コミュニケーションをストレッチ」をテーマとした研修を受け、座学・グループワークを通しコミュニケーションの重要性を学びました。



## 新入社員セミナー開催 社会人としての 基本姿勢を学ぶ

平成31年4月6日(土)に勝山文化センターにて新入社員セミナーが開催され、地域内7事業所より25名が参加しました。

Y'sオフィス代表の川上陽子氏を講師にお招きして社会人として習得すべき基礎的姿勢・知識を学びました。社会人としての心構えから始まり、マナーの5原則、名刺交換、言葉遣いの他、ホウ・レン・ソウ(報告・連絡・相談)やコミュニケーションのロールプレイングを行う内容の研修を行いました。



会社名: 株式会社柴田組  
氏名: 久本雄治さん  
出身地: 岡山県真庭市湯原温泉

## 新規就職者に 聞く!

### Q1. セミナーに参加してどうでしたか?

講師の方が、社会人としての礼儀、心構えを分かりやすく教えてくださり、今後の社会人としての意識が高まりました。また、同じく真庭地域にて就職した方たちと交流することもできて、とても貴重な経験をすることができました。

### Q2. 真庭市の企業に就職したのは?

私は、就職活動を進める中で、やはり愛着のある地元である真庭市で仕事をしたいと思い、弊社に入社しました。これからも人との繋がりを大切に、地元へも仕事を通して貢献できるよう頑張りたいです。

### Q3. 今後の抱負を教えてください。

今後、色々なことを学び、仕事に必要な技術など沢山のことを習得していきたいと思います。また、横の繋がり、上下の繋がりを大事にし、しっかりとコミュニケーションを取って仕事を円滑に進められるようになるよう日々精進していきたいです。

# 真庭市産業サポートセンター支援事例



## 機能性を有する「低糖質チョコレート」の開発、製造、販売

事業所名…FONTEC R&D株式会社 代表取締役社長 市 隆人

### 活用事業…平成30年度真庭市地域産業連携支援金

#### 事業概要

今回紹介する「FONTEC R&D株式会社」は真庭地域産業振興センターに研究所を構えており、糖質の気になる方、ダイエットしたい方向けの天然甘味料の開発を主に行ってきました。同甘味料を利用した商品開発について、真庭市産業サポートセンターの補助金を活用しながらすすめることとし、補助事業にて同ターゲットを対象とした低糖質チョコレート「ミルリアンショコラ」を開発しました。申請、商品開発後の展示会出展等、商工会を活用いただきながら事業をすすめ、今年度は真庭市販路開拓支援金を活用し、商品パッケージの改良等をすすめることで、更なる利用者獲得を図る予定です。



低糖質チョコレートの「ミルリアンショコラ」

カルシウム等を配合した低糖質機能性チョコレートの「ミルリアンショコラ」



## 真庭市産業サポートセンター事業について

真庭市名物開発応援事業において、ふるさと名物支援金、販路開拓支援金の採択事業者全8件が決定しました。

#### ふるさと名物支援金 採択者

- ・ユキミドリ
- ・とうふ屋元勢

#### 販路開拓支援金 採択者

- ・(株)エイチケイ商会
- ・FONTEC R&D(株)
- ・真庭バイオケミカル(株)
- ・(有)侘助
- ・真庭環境衛生管理(株)
- ・(有)河野酢味噌製造工場

(敬称略)

#### 補助事業募集

#### ●真庭市名物開発応援事業

2次募集  
(補助率2/3 上限100万円)

農工商連携、地域資源を用いた新商品開発や販路開拓に必要な費用の一部を補助します。

#### ●経営革新応援事業

(補助率1/2 上限100万円)

経営革新計画等に基づいた事業の遂行に必要な費用の一部を補助します。

[maniwa-sangyo-sc.com/](http://maniwa-sangyo-sc.com/)

真庭市産業サポートセンター  
ホームページQRコード▶



※申請にあたっては事業計画書が必要です。計画策定については商工会の窓口で相談できます。  
※各補助金の申請には上記以外の条件があります。詳しくはホームページにてご確認ください。

# 真庭商工会の 経営支援事例を紹介します

真庭市起業支援事業活用事例

真庭商工会 久世地区

## 地域課題解決に向けた専門サービス拡充への取組

### 支援先企業概要

事業所名：合同会社PORT-LAIT  
代 表：竹井 僚



▲竹井さん

### 会社概要

片付けのお手伝い、特殊清掃、生前整理、遺品整理などを業務とする会社として、真庭市久世地区にて営業しています。代表の竹井僚さんは真庭市・蒜山地区出身で、市内で勤務経験後に久世地区管内事業所の方の協力のもと、平成30年4月に合同会社PORT-LAITを立ち上げました。

少子高齢化や核家族化により空き家が増え、空き家問題など社会問題の解決に役立ちたいとの想いで事業を行ってられます。

### 課題

起業した際から、遺品整理や家財整理サービスの認知度が低かったことがあり、依頼者の方々が不安を感じないように利用していただくことが課題でした。

### 取組内容

そこで竹井さんは訪問巡回による事業内容の周知活動を行い、依頼をいただいた方には丁寧なヒアリングを重ね、安心してサービスを利用していただけるよう課題解決に取り組みました。

また様々な要望に応えられるよう専門資格を取得、また、真庭市の補助制度活用により特殊機械を導入するなど、サービスの拡充を行ってきました。

### 成果

現在は地域の方々からの問い合わせも増え、小さな片付けから本格的な清掃まで幅広く対応できるようになることで、多くの依頼をいただくことに繋がると実感しています。

### 今後の展望

特殊資格を持った専門員が、部屋の一部や倉庫のちょっとした片付けから、一軒家丸ごとのお片付けまでトータルでサポートすることで、地域の方々の困りごとを解決する企業として成長することを目標としています。

## 農産加工品のデザイン面強化による ブランド化への取組み

### 支援先企業概要

事業所名：有限会社コンフォート中国  
(つかさファーム)  
代表取締役：市本 裕司



▲作成したパンフレット(抜粋)  
商品コンセプトや作り手の想いがイメージできるものとなった

### 会社概要

同社は平成27年より農業部門を立ち上げ、事業化を推進しています。きっかけは地元農家の方に「農地を放置してはいけないので使ってほしい」ということで開始したものです。収穫した野菜は、一次産品として販売しておりましたが売れ残りが発生してしまい、劣化につれて廃棄せざるを得ない状況でした。そこで平成28年より農産加工品の開発に着手し、販売を開始しました。

### 課題

同社が提供する「乾燥野菜」などの農産加工品は、道の駅などで販売し、問い合わせや引き合いが度々あり、新たな収益の柱として期待が高まっていました。しかし、商品を一覧できるような販促物がなく、またパッケージも自社で内製したもので、魅力を十分に伝えられていないことに悩まれていました。

### 取組内容

上記の課題解決に取組むべく、「小規模事業者持続化補助金」の活用を提案。申請に向けて事業計画書策定支援を行い、採択をいただくことができました。そこから再度、課題の洗い出しとともに同社が提供する商品イメージを落し込んだパンフレット作成、およびパッケージ開発に取り組みました。また実施効果を高めるべく、専門家派遣事業を活用し、適宜相談を行いながら取組みを進めました。

### 成果

この取組みにより、以下を作成・実施することができました。

- (1) 農産加工品のパンフレット作成
- (2) 農産加工品のパッケージ開発および刷新

また具体的な効果として、それぞれ一貫したデザイン展開を図り「商品」としての付加価値向上とともにブランド化を図ることができました。

### 今後の展望

今回の実施効果は高く、実際に販売量や問い合わせなどが増加しました。デザイン面の強化が売上に直結していくことを実感し、その他に可能性を秘めている商品もまだあるため、商品ラインナップの増強とともに、今後も販路開拓を推進・拡大を見込んでいます。



▲作成した商品パッケージの一部  
ロゴ作成も行き自社ブランドイメージの確立を図った